多賀城のあやめ

特別史跡「多賀城跡」の一角で、東北随一800種300万本のあやめが優雅に咲き誇る。

P.087

菖蒲田海水浴場

太平洋に面したロングビーチで、海水浴やサーフィンなどが楽しめる。

P.088

05

松島周辺

仙台・松島エリア

志波彦神社・鹽竈神社

古くから東北鎮護・陸奥国一之宮として、朝廷を始め庶民の信仰を集める由緒ある神社。

P.086

瑞巌寺

伊達政宗公により伊達家の菩提寺として建立された。桃山文化を現在に伝える国宝・国重要文化財を有する。

P.082

馬の背

陸から海に突き出た馬の背のような形状は、長い年月の波の浸食によって形づくられたもの。

P.049

大高森

日本三景・松島を眺望する地として知られ、その眺望は「壮観」として松島四大観の1つに数えられる。

P.083

松島湾

日本三景に数えられる松島。旅心を誘う自然美が多くの人の心をつかむ。

P.083

瑞巌寺（ずいがんじ） 松島町 MAP P.049

歴史・文化

画像提供:瑞巌寺

平成の大修理が完了した古刹

828年(天長5)に慈覚大師によって開かれたと伝えられ、現在の建物は伊達政宗公によって建立された臨済宗の寺院である。2018年には10年に及んだ平成の大修理が完了。本堂、庫裡及び廊下が国宝に指定されている。雲版や伊達政宗甲冑像など国や県の重要文化財を展示している宝物館も必見だ。

8時30分～17時(1・12月は～15時30分、2・11月は～16時、3・10月は～16時30分) 休 無休 料 700円 P なし 交 165P参照 ☎022-354-2023

瑞巌寺参道の洞窟群

瑞巌寺参道の脇道約200mに、壁面に卒塔婆が彫られた洞窟群が並ぶ。松島は、中世から近世にかけて浄土往生を願い供養碑が建てられたため、奥州の高野と呼ばれた。

瑞巌寺の梅

境内には、政宗公が朝鮮から持ち帰ったといわれる白梅、紅梅2本の「臥龍梅」がある。早ければ3月下旬頃に開花し、芳しい香りとともに、春の到来を告げる。

瑞巌寺のセッコク

5月下旬～6月上旬、中門前の老杉に着生したセッコクが咲く。

瑞巌寺の写経

瑞巌寺では写経が体験できる。参加者全員で般若心経を唱えたあと、写経、法話の順に行われる。

毎週月曜10時～、14時～(中止の場合あり、要確認) 料 納経料1,000円。所要約1時間

☎022-354-2023

五大堂 松島町 MAP P.049

歴史・文化

政宗公が再建した松島の象徴

慈覚大師が一木彫りの五大明王像(国重文)を安置したことから、五大堂と呼ばれるようになったと伝わる。現在の建物は、伊達政宗公が桃山建築の粋を尽くして完成させたもので、国の重要文化財。

8時～日没 休 無休 P なし 交 165P参照 ☎022-354-2023(瑞巌寺)

観瀾亭（かんらんてい） 松島町 MAP P.049

歴史・文化

月見などに絶好の場所

伏見桃山城の一棟を豊臣秀吉から伊達政宗公が拝領。二代藩主忠宗公が納涼・観月の場として現在の場所に移築した。松島湾を眺めながらお茶とお菓子を楽しむことができる。

8時30分～17時(11～3月は8時30分～16時30分) 休 無休 料 200円 P なし 交 165P参照

☎022-353-3355

「松島にのぼる月」が「日本百名月」に認定!

松尾芭蕉や伊達政宗公、アルベルト・アインシュタイン博士など、古くから多くの人々を魅了してきた松島の月が、「松島にのぼる月」として「日本百名月」に認定された。中秋の名月の頃には観瀾亭で「お月見会」を行っている。

雄島・渡月橋 松島町 MAP P.049

歴史・文化

芭蕉の松島ゆかりの場所

松尾芭蕉が『奥のほそみち』の文中で、最初に訪れたと記している雄島。2013年に渡月橋が修繕され観光が可能となった。苔むした岩窟には仏像や法名が刻まれ、かつては僧侶の修行場であったといわれる。多くの供養塔や、坐禅堂などが残る。

交 165P参照 ☎022-354-2618(松島観光協会)、☎022-354-2023(瑞巌寺)

福浦橋 松島町 MAP P.049

歴史・文化

「出会い橋」と呼ばれる

福浦島(県立自然公園 松島)へと渡る福浦橋。全長252m、朱塗りの橋は、これを渡ればすてきな出会いが訪れるといわれ、「出会い橋」と呼ばれている。島には300種を超える植物が自生しており、エコロジカルな気分で松島湾を眺めながらの散策が楽しめる。橋のライトアップも見どころだ(18～22時。9～3月は17時～)。

8時30分～17時(11～2月は～16時30分) 休 無休 料 200円 交 165P参照 ☎022-354-3457(カフェ・ベイランド)

松島湾観光遊覧船

松島町 MAP P.049

自然

遊覧船で湾内を島巡り

松島湾内を遊覧する船は、松島観光桟橋から定期船、遊覧船が就航。いろいろな形の島を眺めることができる。

☎022-354-3453（丸文松島汽船）☎022-355-0377（ニュー松島観光船）☎022-354-2233（松島島巡り観光船企業組合）

松島湾一周

日本三景の松島湾を約50分かけゆっくりと一周する遊覧船のコースが定番。仁王島や鐘島、千貫島など、湾内の有名な島々を巡りながら景観をたっぷりと楽しめる。

嵯峨渓

東松島市

日本三大渓に数えられる嵯峨渓の醍醐味を楽しみたいならベテラン船長と巡る奥松島遊覧船がベスト。心地よい潮風を感じながら、自然の造形美を間近で眺めよう。

🕒8時30分～17時 休 天候によって休航あり

☎0225-88-3997（奥松島遊覧船案内所）

松島四大観から一望

自然

世界に誇る松島の絶景

松島湾を一望する4つの絶景スポット「松島四大観」。それぞれの眺めの印象を表す名称で呼ばれている。

麗観・富山（標高116.8m）

松島町（交 165P参照） MAP P.049

松島湾を取り囲むように東南西の三方が一望できるビューポイント。かつては明治天皇も登られたこともある。山頂の大仰寺には奥州三観音の一つである富山観音堂がある。

幽観・扇谷（標高55.8m）

松島町（交 165P参照） MAP P.049

仙台藩主の茶亭があったという山頂から見える松島湾の入り江が、ちょうど扇の形に見えることから、扇谷と呼ばれる。松島の全景が眺められるビューポイント。

偉観・多聞山（標高56m）

七ヶ浜町（交 166P参照） MAP P.049

中腹にある毘沙門堂から、馬放島（まはなしじま）や地蔵島など松島湾の島々が眼下に広がる。塩釜港に出入りする船の往来をのんびり眺めるのも楽しい。散策路や展望広場も整備され、春は桜の名所にもなっている。

壮観・大高森（標高105.8m）

東松島市（交 166P参照） MAP P.049

松島湾が一望できる見晴らしのよい山巓。まるで箱庭のように松島湾を見られることから壮観といわれている。松島湾と広大な太平洋を望む360°大パノラマビュースポット。

窓辺に広がる日本三景

パレス松洲（まつしま）

〒981-0215 宮城県松島町高城字浜38

TEL.022-354-2106 FAX.022-354-4020

http://www.palace-matsushima.jp/

チェックイン 15:00　アウト 11:00

円通院 松島町 MAP P.049

歴史・文化

紅葉の時期は庭園のライトアップも

瑞巌寺の隣には伊達政宗公の孫、光宗公の菩提寺である円通院がある。光宗公は19歳で夭折。三慧殿の厨子には支倉常長がヨーロッパから持ち帰ったとされるバラや十字架が描かれている。

8時30分～17時(10月下旬～11月は～16時30分、12～3月は9～16時)
料 300円 交 165P参照 ☎ 022-354-3206

円通院の数珠作り

円通院ではオリジナルの数珠作りが体験できる。珠選びから数珠の製作まですべて自分で行い、天然石にまつわる意味の解説も聞ける。

9～16時(10月下旬～11月は9～15時30分、12～3月は9～15時)
料 1,000円～8,000円

みちのく伊達政宗歴史館 松島町 MAP P.049

歴史・文化

鮮やかに甦る戦国絵巻

政宗公の生涯を25シーン、約200体の等身大のろう人形で再現。シーンの一つには支倉常長をヨーロッパに送った場面も。伊達かふぇや伊達な木地師体験施設も併設。

9～17時 休 無休 料 1,000円 交 165P参照
☎ 022-354-4131

ザ・ミュージアムMATSUSHIMA 松島町 MAP P.049

歴史・文化

オルゴールの世界に浸る

松島にあるオルゴールを中心とした様々な展示物がある観光施設。1時間に1回世界最大級のオルゴールの生演奏が楽しめる。館内には売り場面積東北最大のオルゴールショップやカフェも併設。

9～17時 休 年2回臨時休館あり 料 大人1,500円、高校生1,000円、小・中学生800円、シニア1,200円 P 無料駐車場 交 165P参照 ☎ 022-355-0656

松島レトロ館 松島町 MAP P.049

歴史・文化

昭和を中心とした懐かしいグッズを展示

懐かしいレコードや雑誌、おもちゃ、生活雑貨など約8000点を展示するユニークな施設。昭和のものを中心にさまざまなグッズがある。体験コーナーでは昔遊びもできる。

9～17時 休 無休 料 400円 交 165P参照
☎ 022-355-0280

西行戻しの松公園 松島町 MAP P.049

自然

西行法師ゆかりの地

12世紀半ばごろ、西行法師が諸国行脚の折り、この丘の松の木の下で出会った子どもと禅問答をして敗れ、松島行きをあきらめて戻ったことから「西行戻しの松」と名づけられたという。町道松島パノラマ線で上れば、公園から松島湾が一望でき、春には桜の名所ともなる。

交 165P参照 ☎ 022-354-5708(松島町産業観光課)

松島蒲鉾本舗 総本店 松島町 MAP P.049

レジャー・ショッピング

手軽に楽しい手焼き体験が好評

松島観光のメイン通り沿いに建つ老舗かまぼこ店。みやげにぴったりのかまぼこを多数販売するほか、人気商品のお豆腐揚げかまぼこ「むう」の揚げたて実演や笹かまぼこの手焼き体験コーナー(250円)も備える。

9時30分～17時(時期により変更有) 休 無休
P 有料駐車場有 交 165P参照
☎ 022-354-4016※10名以上は要予約

藤田喬平ガラス美術館 松島町 MAP P.049

歴史・文化

海とガラスと庭園のミュージアム

松島一の坊併設の美術館。文化勲章を受章した、日本を代表するガラス工芸作家藤田喬平作品の数々を展示。館内には、ショップも併設。季節ごとの企画展は無料で楽しめる。汐風さわやかな7000坪の水上庭園さんぽもおすすめ。

9時30分～13時30分(最終入館13時)
休 臨時休館有 料 1,200円 P 200台
交 165P参照 ☎ 022-353-3322

たいかん亭 松島町

食べる

旬の味を楽しむ

お土産、喫茶を提供する1Fと、手軽に食事ができるカフェレストラン・グリル玉屋(2F)、宮城・松島ならではの食を堪能できるレストラン・五郎八(4F)からなる「たいかん亭」。

松島を訪れたら是非食べておきたいのが1Fの牛たん饅頭。

本格中華の味付けとふんわりした生地が特徴で、ここでしか味わえないオリジナル商品。

2F、4Fのレストランでは松島湾の絶景を眺めながら、旬の食材を使った料理を楽しめる。

4F 五郎八(いろは)

2F グリル玉屋

1F たいかん亭

DATA
SHOPたいかん亭:9～17時／グリル玉屋:平日11～15時(LO.14時30分)、土・日曜、祝日11時～15時30分(LO.15時)／和風レストラン五郎八:平日11～15時(LO.14時30分)土・日曜、祝日11～15時30分(LO.15時) 休 3～12月無休、1・2月不定休 P なし 交 JR松島海岸駅から徒歩10分 ☎ 022-354-3191

太古天泉 松島温泉

松島町 MAP P.049

温泉

日本三景に湧く天然温泉

2007年に高温の温泉が掘削され、町内7つの宿泊施設で天然の温泉が楽しめるようになり、松島滞在の魅力の一つとなった。ホテル海風土前の足湯は無料で利用でき、まち歩きの途中で一息つける場所だ。
(写真協力:ホテル海風土 ☎022-355-0022)

海が見える宿

松島町 MAP P.049

温泉

いつもと違った景色を楽しむ

松島には日本三景と呼ばれる景色を楽しめる宿がいくつもある。客室の窓、露天風呂、大浴場などから、その宿特有の眺めを満喫したい。

ホテル松島大観荘

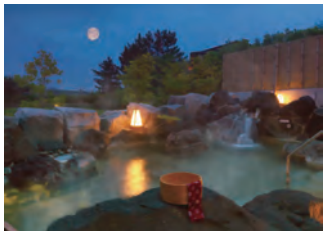
松島湾を望む高台にあり、ロビーや展望露天風呂から松島の絶景が一望できる。
☎022-354-5214

花ごころの湯 新富亭

松島湾を見渡す高台にあり、屋上展望台より島々を越して日の出を望める。石風露天風呂や二か所の趣の違う貸切風呂が堪能できる。
☎022-354-5377

大江戸温泉物語ホテル壮観

和室からは松島湾を一望できる。湯量豊富な自家源泉、夜空を望む露天風呂も楽しめる。
☎0570-01-1269



松島温泉 松島一の坊

静かな松島と心ひとつにする温泉リゾート。ストレスフリーで楽しむ大人時間を“オールインクルーシブ”で過ごすことができる。
☎0570-05-0240

宮城県松島離宮

松島町 MAP P.049

レジャー・ショッピング

2020年10月オープンした新施設

かつて松島水族館のあった跡地に、現在造られているのが「松島離宮」。木造2階建ての施設には、飲食店、物販店、観光案内コーナー、レンタサイクル、展示ギャラリーなどができる。また、屋外では、庭園や水遊び体験が楽しめる海遊び広場を整備する予定。
交 165P参照
☎0223-55-0330

大正・昭和の時代、松島公園内に存在した「松島パークホテル」の意匠を基に建築デザインされ、屋上からは松島湾を一望出来るスポットや、様々な体験プログラムが提供されている。

瑞巌寺

松島町

歴史・文化

奥州随一の古刹

伝承では天長5年(828)に天台宗の慈覚大師円仁によって開かれた。その後、正元元年(1259)には臨済宗に改宗。

慶長14年(1609)に仙台藩祖である伊達政宗公により伊達家の菩提寺として建立された。

国宝に指定されている本堂・庫裡をはじめとした建物、本堂内部の欄間彫刻や襖絵は華やかな桃山文化を今に伝えている。

宝物館には伊達政宗公の甲冑像を中心に伊達家ゆかりのここでしか見ることができない資料を展示。歴史ある伊達文化を知る為に一度は訪れてほしい場所のひとつでもある。

DATA
時 8時30分～17時(1・12月は～15時30分、2・11月は～16時、3・10月は～16時30分) 休 無休
料 拝観 大人700円、小人400円 P なし 交 JR松島海岸駅から徒歩10分
☎022-354-2023
http://www.zuiganji.or.jp

松島温泉
絹肌の湯

オーシャンビューの客室。
贅沢な眺めを満喫できるのは、
松島センチュリーホテル
ならではの魅力。

日本三景 松島 / 松島温泉
松島センチュリーホテル
TEL:022-354-4111(代) FAX:022-354-4191
宮城県宮城郡松島町松島字仙随８番
e-mail:yoyaku@centuryhotel.co.jp https://www.centuryhotel.co.jp

鹽竈神社 塩竈市 MAP P.051

歴史・文化

1200年以上もの歴史をもつ

724年に陸奥の国府多賀城が築かれた際、その港町「国府津」として開かれた塩竈。東北を鎮護する陸奥国一之宮として崇敬されてきたのが鹽竈神社である。現在の建物は伊達綱村公が造営を始め、吉村公の時代（1704年）に完成した。国の重要文化財に指定されている社宝の太刀など貴重な文化財も多い。裏坂（女坂）と呼ばれる参道の途中に博物館があり、宝物などが展示されている。

境内5～17時。鹽竈神社博物館は8時30分～17時（季節により変更あり） 料 参拝無料（博物館は200円） P 300台 交 165P参照 ☎ 022-367-1611（社務所）

表参道（男坂）

表参道は表坂（男坂）とも呼ばれる。拝殿正面の随身門から、急勾配の長い石段が続いているさまは塩竈を代表する光景のひとつ。帆手祭（3月10日）、花まつり（4月第4日曜）、みなと祭（海の日）には重さ1トンの御神輿が202段の石段を下る。

天然記念物の鹽竈桜

境内には国の天然記念物である鹽竈桜が見られる。めしべが葉に変化するサトザクラ科の八重桜である。1つの花に35～50枚もの薄紅色の花びらがつくのが特徴。境内に約50本の木が植えられており、例年4月下旬に見頃を迎える。

旧ゑびや旅館 塩竈市 MAP P.051

歴史・文化

明治初期の旅籠遺構

東日本大震災で津波被害を受けた歴史的建造物。1階は「カフェはれま」として営業。2・3階の「塩竈まちかど博物館」（料金別）では、天井一面に桜が描かれた客間など、随所に凝らされた趣向を目にできる。

カフェはれま11～17時、まちかど博物館12～15時（土・日曜のみ） 休 カフェはれま水・木曜休（不定休あり） 交 165P参照 ☎ 090-4557-1671（カフェはれま）

旧亀井邸 塩竈市 MAP P.051

歴史・文化

戦前の港町の繁栄を伝える

総合商社カメイの初代社長宅で、伝統的な和館に洋館を取り入れた貴重な建築物。市民の手により保存され、各種団体などが主催するイベント会場としても活用されている。

10～15時30分 休 火・水・木曜休（臨時休あり） 料 入場無料 交 165P参照 ☎ 022-364-0686

塩釜水産物仲卸市場 塩竈市 MAP P.051

レジャー・ショッピング

90以上の店が並ぶ

5000㎡に近い広大な売場に90店以上が軒を連ね、宮城県を代表する卸売市場。鮮魚や塩干加工品を販売する。個人や団体での買物でも利用でき、卸値価格で新鮮な魚介を手に入れられる。

3～13時（土曜は～14時、日曜、祝日は6～14時） 休 水曜休 交 165P参照 ☎ 022-362-5518

ブランドマグロ「三陸塩竈ひがしもの」

塩竈は生マグロの水揚げ量が日本有数の港町。特に9月から12月にかけて獲れる近海ものの生のメバチマグロは、「三陸塩竈ひがしもの」と呼ばれるブランドマグロとして名高い。新鮮なマグロは、市内の和食店や洋食店で味わえる。

塩竈市魚市場 塩竈市 MAP P.051

レジャー・ショッピング

安心・安全・おいしい魚は塩竈市魚市場から

平成29年10月に完成した新魚市場は高度衛生管理に対応した施設で、安心・安全なお魚を出荷する。魚市場には直売所や食堂、お魚などが学べる展示ルームがあり、見学コースの2階からは“セリ”の様子を見ることができる。

7～17時、直売所・食堂は11～14時（土・日曜は10～15時） 休 水曜休 P 50台 交 165P参照 ☎ 022-364-6151（魚市場管理事務所）、☎ 022-794-7246（直売所・食堂）

みなとオアシスマリンゲート塩釜 塩竈市 MAP P.051

レジャー・ショッピング

塩竈の海の玄関口。様々なイベントも開催

塩竈と松島を結ぶ観光遊覧船や浦戸諸島への定期船が発着する旅客ターミナル。お土産店や旬の魚介を味わえる飲食店なども充実し、港を見渡せる展望台もある。みなと祭の海上渡御はここからご発船する。連結する歩道橋マリンデッキも眺めが良い。

9～18時（レストラン街は11～22時） 休 無休 交 165P参照 ☎ 022-361-1500

塩竈市杉村惇美術館 塩竈市 MAP P.051

歴史・文化

かつての公民館を美術館に

塩竈ゆかりの洋画家・杉村惇の静物画を中心とした作品展示のほか、企画展やワークショップなども行っている。昭和25年建造の公民館（市指定有形文化財）を改修した建物も見どころ。

10～17時 休 月曜休（祝日の場合は翌日休） 料 200円（企画展は別途） P 15台 交 165P参照 ☎ 022-362-2555

浦戸諸島 塩竈市 MAP P.049

自然

離島の自然を楽しもう

松島湾に点在する、桂島、野々島、寒風沢島、朴島などからなる浦戸諸島。美しい海に囲まれた自然いっぱいの島々では、ゴールデンウィークには菜の花（朴島）、夏は海水浴（桂島）などが楽しめる。

交 165P参照 ☎ 022-364-1165（塩竈市観光交流課）

多賀城政庁跡
多賀城市 MAP P.049 歴史・文化

かつての東北の中心地
多賀城は古代に陸奥国を治めた城・役所。その中心である政庁跡は、重要な儀式や政務が行われ、東北の政治・軍事・文化の拠点として、約300年間存続した。

★見学自由 P 20台 交 165P参照

東北歴史博物館
多賀城市 MAP P.049 歴史・文化

多賀城と東北の歴史を知る
円柱のエントランスと池が印象的な建物。多賀城の歴史をはじめ、東北地方の歴史や文化を分かりやすく展示している。3階こども歴史館では、歴史や防災に関する映像も鑑賞できる。

9時30分～17時(発券は～16時30分) 休 月曜休 料 460円、小中高校生無料(特別展は別途) P 191台 交 165P参照 ☎ 022-368-0106

多賀城跡あやめ園
多賀城市 MAP P.049 自然

約800種300万本のアヤメ、カキツバタ、ハナショウブが咲き誇る
特別史跡多賀城跡の一角にある多賀城跡あやめ園では毎年5月下旬から6月下旬にかけて約800種300万本のアヤメ、カキツバタ、ハナショウブが咲き誇る。例年、6月には多賀城跡あやめまつりが開催。

自由に出入り可 休 定休日なし 料 入場無料 P 140台(無料) 交 165P参照 ☎ 022-368-1141(市民文化創造課)

松島蒲鉾本舗多賀城工場
多賀城市 MAP P.049 レジャー・ショッピング

できたての蒲鉾が味わえる
松島発祥の蒲鉾店で地元宮城にこだわった良質な笹かまぼこなどが味わえる。ここ多賀城工場は直営店を併設し、地元向けにできたての蒲鉾を販売。工場見学や手焼き体験メニューなどもあるので、ファミリーで遊びに行くのもおすすめ。

9時30分～17時 休 無休(元旦のみ休業) P 60台 交 165P参照 ☎ 022-766-8830

さんみらい多賀城イベントプラザSTEP
多賀城市 MAP P.049 歴史・文化

全天候型多目的イベント施設
平常時のイベントスペースは、全面人口芝敷の文化、スポーツ、地域活動、子供イベントなどが開催できる全天候型交流施設。災害発生時は防災拠点施設として支援物資受入や荷捌きができ、帰宅困難者の一時受け入れ施設にもなる。

9～21時 休 12月28日～1月4日 料 平日片面1H3,800円～土日祝日片面1H7,600円 P 133台 交 165P参照 ☎ 022-799-7250

かき小屋
松島町 MAP P.049 レジャー・ショッピング

※イメージ

冬に旬を迎える松島のかき
松島観光協会かき小屋・松島焼がきハウス・松島かき小屋MATSU(マツ)

松島のカキが旬を迎える冬期間、カキが食べ放題の食事処が大人気。松島地区漁業組合隣にある「松島観光協会かき小屋」(★秋冬限定営業 料 40分2,300円。かき飯別売有り(数量限定) 交 165P参照 ☎ 022-353-3208)では、スタッフがおいしい食べ方をコーチしてくれる。そのほか、松島さかな市場の「松島焼がきハウス」(休 無休 料 45分2,300円～。予約不可 交 165P参照 ☎ 022-353-2318)。みちのく伊達政宗歴史館敷地内の「松島かき小屋MATSU」(休 無休 料 40分2,200円～。予約可 交 165P参照 ☎ 022-354-4131)

東松島市東日本大震災復興祈念公園
東松島市 MAP P.049 歴史・文化

震災の記録・教訓を後世に伝える
東日本大震災の犠牲者の追悼及び鎮魂を祈念するとともに、震災の記録・教訓を広く後世に伝えるため、震災遺構である「旧野蒜駅プラットホーム」周辺を復興祈念公園として整備。防災・減災意識の醸成を図るための象徴的施設となっている。

★見学自由 P 74台 交 166P参照 ☎ 0225-86-2985(東松島市震災復興伝承館)※問い合わせは9～17時

宮城もの知リーズ COLUMN
人から街へ、新発見、新体験！

御釜神社はミステリースポット！
塩竈市の御釜神社は、「釜の水があふれない、干上がらない」「変事があると釜の水の色が変わる」など、日本三奇の一つにも数えられるミステリースポット。司馬遼太郎『街道をゆく』にも登場した。

光源氏のモデルは塩竈にいた！
864 年、陸奥出羽按察使として国府多賀城に赴任し、塩竈に住んでいた源融は『源氏物語』の光源氏のモデルといわれる人物。塩竈の風景を愛し、帰京後に塩竈を模した大庭園を築いた。

浦戸桂島海水浴場
塩竈市 MAP P.049
レジャー・ショッピング

リゾート気分で海水浴が楽しめる

マリンゲート塩釜から市営汽船に揺られ約23分で到着する浦戸桂島。島には、青い海と開放的な砂浜が広がる海水浴場もあり、ファミリーに人気のスポットとなっている。海水浴場にはトイレやシャワーなどの施設もあるので安心して遊びに行ける。

交 165P参照 ☎ 022-364-1165(塩竈市観光交流課)

菖蒲田海水浴場
七ヶ浜町 MAP P.049
レジャー・ショッピング

開放的な癒しのビーチ

1888年(明治21年)に東北で初めて、全国でも3番目に開設された歴史ある海水浴場。仙台からのアクセスが良く、家族連れに人気が高い。

P 約500台 交 166P参照

☎ 022-766-8205(七ヶ浜町観光交流センター)

月浜海水浴場
東松島市 MAP P.049
レジャー・ショッピング

小さな子ども連れにも人気!!

波が穏やかで、親子で楽しめる浜として親しまれている。奥松島の浜の美しさも感じることができる。

交 166P参照

☎ 0225-82-1111(東松島市商工観光課)

奥松島クラブハウス
東松島市 MAP P.049
レジャー・ショッピング

奥松島の玄関口に新たな観光施設がオープン

地元の海の幸が堪能できる浜焼き施設や東松島の海苔を練り込んだ海苔そばを味わえるそば処、壺で焼き上げた熟成焼きイモが目玉の甘味処がある。さらに木塀で囲われた野外盆栽庭園や、日本文化が感じられる敷地内の庭園では、夜のライトアップも行われる。

時 11～18時(店舗により異なる) 休 月曜休(月曜祝日の場合は営業、翌日休業) 交 166P参照 ☎ 0225-98-8123

野蒜海水浴場
東松島市 MAP P.049
レジャー・ショッピング

絶景を望みながらの海水浴

奥松島観光の玄関口である野蒜にある海水浴場。野蒜海岸には、青い海と白い砂浜が広がり、初夏にはハマヒルガオを楽しむことができる。駐車場やトイレなどの設備もあるので安心して遊びにいける。

交 166P参照

☎ 0225-82-1111(東松島市商工観光課)

KIBOTCHA(キボッチャ)
東松島市 MAP P.049
レジャー・ショッピング

津波で被害を受けた小学校を宿泊施設に

東日本大震災で被災した旧野蒜小学校が、2018年4月に防災をテーマにした防災体験型宿泊施設としてオープン。宿泊のほか、シアター、レストラン、大浴場、グランピング、BBQ場などがある。遊びを通して防災を学ぶ遊具室及び体験スペースを備える。

時 料 各施設により異なる 休 火曜日(火曜祝日の場合は営業、翌日休業) P 100台

交 166P参照 ☎ 0225-25-7319

あおみな
東松島市 MAP P.049
レジャー・ショッピング

地元の特産品やおみやげを販売

松島四大観のひとつに数えられる東松島の大高森近くに位置する、宮戸地区の観光拠点。店内で東松島の特産品を販売するほか、レンタサイクルの受付もしている。冬季限定でかき小屋もオープンしている。

時 8時30分～17時、かき小屋:11月上旬～2月中旬(予定) 9～15時30分 休 無休 P 80台 交 166P参照 ☎ 0225-88-3997(奥松島遊覧船案内所)

ガス&ライフ矢本海浜緑地(パークゴルフ場・緑地公園)
東松島市 MAP P.049
レジャー・ショッピング

パークゴルフやBBQでリフレッシュ

ブルーインパルスの本拠地である航空自衛隊松島基地のすぐそばに位置する矢本海浜緑地パークゴルフ場。運が良ければブルーインパルスの基地上空訓練を見ながらプレーできる。矢本海浜緑地公園にはアスレチック遊具やBBQ広場があり様々なレクリエーションが楽しめる。

時 パークゴルフ場:4～10月 8時30分～17時、11～3月 9～16時、緑地公園:4～9月 8時30分～18時、10～3月 8時30分～17時 休 パークゴルフ場:無休、緑地公園:火曜休 料 パークゴルフ場:500円(高校生以下)300円(中学生以下)用具貸出300円(一式)、緑地公園:無料 交 166P参照 ☎ 0225-98-7089(パークゴルフ場)、0225-82-9472(緑地公園)

奥松島縄文村歴史資料館
東松島市 MAP P.049
歴史・文化

縄文時代の人々の暮らしを体感

宮戸島にある日本最大級の貝塚「里浜貝塚」から出土した縄文土器・漁具・装飾品、人骨が展示されている。また、縄文時代を体感できる貝塚見学や火おこし、勾玉・釣針作りなどの体験やイベントも行われる。

時 9～16時30分 休 水曜休、年末年始 料 400円(団体割引あり) P 30台 交 166P参照 ☎ 0225-88-3927

東松島あんてなしょっぷ まちんど
東松島市 MAP P.049
レジャー・ショッピング

ブルーインパルスグッズをお土産に!

海苔やお米、ハムなど、市内の多彩な特産品が顔をそろえるお店。豊富なブルーインパルスグッズに加えて、ブルーインパルスがデザインされた容器で東松島産の果物や野菜を使用したオリジナルドリンクも販売している。

時 10～18時 休 不定休

交 166P参照 ☎ 0225-83-3391

奥松島体験ネットワーク
東松島市 MAP P.049
レジャー・ショッピング

奥松島の海で楽しく体験!!

奥松島の美しい海を楽しみながら、地引網漁体験、かご漁体験、刺し網漁体験、シーカヤックや釣り体験などの海の体験が楽しめる。

時 応相談(開催時期は4～10月) 休 応相談 料 メニューにより異なる 交 166P参照

☎ 0225-88-2939

Harappa
東松島市 MAP P.049
レジャー・ショッピング

東松島の新鮮野菜や特産品を販売

朝採れ野菜や地元食材を使ったお惣菜、おいしいパン、市内の特産品などを販売している地域で人気のお店。その他にも、Harappaオリジナルのブルーインパルスポストカードセットなどのブルーインパルスグッズも多数販売している。

時 9～18時 休 年末年始

交 166P参照 ☎ 0225-24-6740

奥松島イートプラザ

東松島市 MAP P.049

レジャー・ショッピング

東松島土産の販売や観光案内

奥松島観光の玄関口であるJR野蒜駅西側に位置する。観光案内に加え、焼海苔や奥松島産の椿油などのお土産にぴったりの特産品の販売を行っている。

9～17時 休 無休
交 166P参照 ☎ 0225-88-2611

シチノリゾート

七ヶ浜町 MAP P.049

レジャー・ショッピング

七ヶ浜の新たなホテル&レストラン

2017年12月、七ヶ浜町花渕浜にホテルとレストランが開業。一帯は「シチノリゾート」と名付けられ、マリンスポーツから食事、宿泊まで一日中楽しめる施設となっている。

交 166P参照 ☎ 022-349-7001

七ヶ浜 うみの駅 松島湾海鮮市場 七のや

新鮮な魚介類を使った料理が食べられるフードコート、鮮魚販売コーナーなどがある。カキや白ハマグリ、エビなどが食べ放題の海鮮浜焼きコーナーも評判。

10～18時。フードコート、浜焼き小屋は17時まで。
休 水曜休 交 166P参照 ☎ 022-253-6932

七ヶ浜町観光交流センター

七ヶ浜町 MAP P.049

レジャー・ショッピング

七ヶ浜観光の情報発信基地

「シチノリゾート」や「うみの駅 七のや」がある賑わいの場に建つ。観光パンフレットや情報の提供などを行っている。センター前の花渕浜多目的広場では、「産業まつり」や「七の市」などのイベントを開催。

10～16時 休 月曜休(祝日の場合翌日休) P 160台
交 166P参照 ☎ 022-766-8205(七ヶ浜町観光交流センター)

七ヶ浜国際村

七ヶ浜町 MAP P.049

歴史・文化

異国情緒あふれるロケーション

明治時代に外国人避暑地が開かれた歴史を背景に建てられた多目的施設。毎年国際色豊かなイベントが開催されている。客席から海が見えるホール、水に浮かぶ野外劇場「アンフィシアター」や、アメリカ開拓史ミュージアム「プリマスハウス」などがある。

9～22時 休 火曜休(祝日の場合は翌日休) 料 入館無料 P 200台 交 166P参照 ☎ 022-357-5931

宮城県 県民の森・青少年の森

利府町 MAP P.050

自然

県民のオアシス

広大な森林の中に遊歩道が整備。自然の起伏を生かした全長2kmのフィールドアスレチックもあり、子どもに人気が高い。各種イベントや館内でのネイチャークラフトも開催。

9～16時30分(11～3月は～16時)
休 12月29日～1月3日 料 入場無料 交 165P参照
☎ 022-255-8801

梨狩り

利府町

レジャー・ショッピング

利府の特産フルーツ

利府の梨栽培の歴史は約150年。最盛期の9～10月には、町内に約40店もの直売所が立ち並ぶ。また、町内の観光梨園では、梨狩りを楽しみ、持ち帰ることもできる。(完全予約制)

☎ 022-356-3678
(利府町観光協会 平日9～16時)

モリリン加瀬沼公園

利府町 MAP P.049

レジャー・ショッピング

春は花見、秋は芋煮でにぎわう

自然豊かな加瀬沼を中心につくられた公園。遊具や炊事場が用意されており、週末になると家族連れでにぎわう。

8～18時(4～9月)、8～17時(10～3月) ※バーベキュー利用は予約制。土・日曜、祝日は各日順70組700人。 休 年末年始(12月29日～1月3日)
料 無料 P 412台(普通車) 交 165P参照
☎ 022-767-2723(加瀬沼公園管理事務所)

グランディ・21

利府町 MAP P.049

レジャー・ショッピング

スポーツやイベントが盛りだくさん

2020年東京オリンピックサッカー会場となった宮城スタジアムのほか、各種スポーツ施設がある。約1万人を収容するアリーナではコンサートなども開かれる。

スタジアム9～17時、アリーナ9～21時(日曜、祝日は～17時)、プール10～20時(日曜、祝日は～17時)
休 第1・3・5月曜休(祝日の場合は翌日休)、年末年始
P 5000台 交 165P参照 ☎ 022-356-1122

支倉常長メモリアルパーク

大郷町 MAP P.049

歴史・文化

支倉常長の歴史ロマンを伝える

藩政期、伊達政宗の命を受け、欧州へ行った支倉常長は、7年の歳月を費やし帰国したが、時代の大きな変化もあり、その余生は不遇なものであったとされる。常長が永眠する墓所の近くに整備されたメモリアルパークには、常長の銅像が立つ。

★見学自由 P 18台 交 165P参照
☎ 022-359-5503(大郷町農政商工課)

道の駅 おおさと

大郷町 MAP P.049

レジャー・ショッピング

農産品充実の道の駅

地場産品やさまざまなみやげ品が並ぶ。特産品のモロヘイヤを活かしたメニューや、地元産の牛乳で作った濃厚なソフトクリームも人気。

9～18時 休 年末年始 交 165P参照
☎ 022-359-2675(おおさと地域振興公社)